



令和6年度 学校だより 7月号

た～んむ



大山小学校

児童数 587名
学級数 28 クラス
発行者
校長:比嘉 秀次

【7月の主な行事予定】

- 1日(月) 人権の日・
- 3日(水) クラブ⑤
- 5日(金) 学校運営協議会・代議委員会
社会見学(4年)
- 8日(月) 清掃週間(～12日)
- 10日(水) 委員会活動
- 11日(木) 学期末成績処理週間(～19日)
- 12日(金) 児童集会(図書委員)
- 15日(月) 海の日
- 18日(木) 学校保健委員会
- 19日(金) 1学期終業式(給食あり)
- 22日(月) 夏季休業スタート(～8/26)

【8月の主な行事予定】

- 27日(火) 2学期始業式(給食あり)
- 30日(金) 読み聞かせ
大山っ子的日(ふり返り)

つぼみスクール教室

6月21日(金)4学年で「ツボミスクール教室」が行われました。株式会社ワコールさんと連携し、ここ数年毎年行われています。思春期の子どもたちは、身体的な変化の戸惑いや不安を感じることも多い時期、きちんとした知識を身につけ、安心して生活できるようになるという目的で行われます。ワコール本社から上地先生をお招きし、人間科学研究開発センターの研究データなどをもとに、体型の成長や大人と子どものからだの違いなどをわかりやすく説明して頂きました。



子ども一人一人が輝き、笑顔溢れる学校!

宮城達雄さんを招いて平和集会 ～平和に願いをこめて～



今月は平和について考える月間として6月20日(木)に平和集会を行いました。講師に大山地区に住む株式会社沖縄電子取締役会長の宮城達雄さんをお招きし、全校児童へ向けて戦前・戦争中・戦後と世の中の様子や学校生活等自らの体験を話して頂きました。今の世の中が当時に比べ、豊かで幸せな毎日があることに気づいて欲しい、これからも戦争のない世の中を守り続けて欲しいと語ってくれました。最後に、喜如嘉紗良さんが全校児童を代表してお礼の言葉を述べてくれました。



避難訓練(火災)



六月七日(金)二校時・三校時に火災避難訓練を行いました。宜野湾市消防本部の方と連携し、火災が起きた場合の適切な消火の仕方や避難行動の仕方等を学びました。雨天のため、避難場所は体育館となりましたが、全校児童落ち着いて「おかしもち」を守りま動している様子が見えました。火遊びが火事の一歩原因で起ることもや火事の恐ろしさを理解し日々の生活を送って欲しいものです。避難訓練を通して繰り返す。非常時に迅速かつ安全な避難行動ができる判断力でも火事の恐ろしさを育てていきたいと思っております。ご協力お願い致します。ご協力お願い致します。ご協力お願い致します。



校長講話

今月の校長講話では、「3つのよろこび」について子ども達へ話しました。子どもの喜びは、成長と共に大きく分けて3つの段階を経ると言われているようです。一つは「してもらいよろこび」2つは「できるよろこび」3つは「してあげるよろこび」私たちはこの喜びを心底感じられるようになるとき幸せを感じるようです。3つの喜びを毎日の生活で大切にしたいものです。

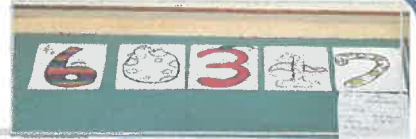
新たな教師の学びの姿の実現へ向けて 子ども達が学び、教職員が学ぶ、学び合う学校づくり



本校は、校内研究テーマ「対話でつながり合う教室」サブテーマとして「子ども一人ひとりに居場所感があり、夢中になれる授業づくり」をめざして先生方も学びを重ねています。麻布教育研究所長嶋先生の講話で、「授業研は、子ども全員見ようとする必要がある。しかし担任が全員の学びを見取るのは困難である。子どもがどう聞いているか、どうなっているかという子どもの学ぶ姿を参観される先生が問うことが大切で、その詳細を授業者へプレゼントしてあげることが授業を改善する上で大事と仰っていた記憶がよみがえってきました。今回の授業では、5年生の子ども達。特別活動と道徳を合科的に扱った「アイデンティティーを考える」授業実践、ICTを活用した体育の授業「マット運動」の実践等主体的に学ぶ姿、対話的に学び合う子ども達の姿が随所に見て取れました。学びのある良い授業でした。また、私たち職員も初の試みでICTを駆使した校内研修全体会にチャレンジしてみました。



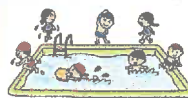
台湾地震義援金贈呈式



6月21日(金)児童会役員のみなさんが「やってみたい」を実現するため、自ら考え、自ら全職員と全校児童へのプレゼンテーションを行い、実現した「台湾地震義援金贈呈式」。4月から企画を温めていたことが実現できて嬉しく思います。日本赤十字社沖縄県支部井上稔之さんと山田珠洲さんを迎え大山小学校の児童が集めた募金を贈呈する集会が行われました。井上さんは、「みなさんから頂いた大切な募金を台湾の人々のために大切にに使わせて頂きます。」話していました。また、山田さんは、大山小学校の出身とのことで、なぜ日本赤十字社の仕事についてのか述べていただきました。自分の母校の子ども達が人のための行動を取ってくれて本当に嬉しく、誇りに思うと述べていました。校長講話で話した3つのよろこびの中の「してあげるよろこび」につながる取り組みでした。児童会のみなさんや協力してくれた児童のみなさん、本当にありがとうございました。保護者の皆様にもご協力に感謝申し上げます。



プール開き・安全祈願



6月20日(木)5校時プール開きと安全祈願を行いました。プール清掃をしてくれた6年生の児童のみなさんと先生方本当にありがとうございました。おかげ様で今年度も気持ちよく水泳学習ができそうです。また、事故やけがないように安全祈願も行いました。水泳学習の際は、お子さんの健康チェック・水泳学習セットの準備等ご家庭のご協力もお願いします。